

●練習スケジュール

10月11日(日)	13:00-15:00	カンマーザール	合唱練習
10月18日(日)	13:00-15:00	カンマーザール	合唱練習
11月1日(日)	13:00-15:00	カンマーザール	合唱練習
11月15日(日)	13:00-15:00	カンマーザール	合唱練習
11月29日(日)	13:00-15:00	カンマーザール	合唱練習
12月13日(日)	18:00-21:00	RISURUホール	
12月14日(月)	集合未定	RISURUホール	

●費用 登録・練習費として 2000 円  
チケットノルマはありませんが、販売にご協力ください。

●ご参加について  
第 9 を暗譜で歌える方を対象としています。  
初めて参加の方は初回練習を受けてからご登録ください。  
一度納められた費用はご返却できません。

●お申込み カンマーザール

FAX 042-522-3937 e-mail:kammer@dd.ij4u.or.jp  
〒190-0012 東京都立川市曙町 2-25-1 カクニ第 2 ビル 3F  
左記申込書をFAX、郵便でお送りいただくか、メールでお申し込みください。費用は初回練習時で結構です。見学も可。

指揮:内藤裕史(第1楽章)

3歳よりピアノを学び、音感教育を受ける。高校時代、オーケストラメンバーとしてヴァイオリン奏法を習得。国立音楽大学声楽科卒業。二期会第 30 期研究生修了。成績優秀者による修了演奏会に出演。その後ミサ・オラトリオ等の宗教曲のソリストとして活躍する一方、二期会合唱団にも在籍、ドイツ・ハンガリー・ルクセンブルグ・旧ユーゴスラビア・中国等の海外公演、日本全国における公演に参加。1991 年より指揮者に転向。「齋藤指揮法」を高階 正光 氏に師事し、本格的に管弦楽・合唱の指揮・指導の研鑽を積む。プロ合唱団東京合唱協会指揮者に就任、文化庁主催公演をはじめ毎年数十回の公演に携わる。以後、交響曲・宗教曲を中心に多数のオーケストラ・合唱団の指揮者として活躍する。また指導者として地域の音楽愛好家の育成にも積極的に取り組んでおり、的確で情熱ある指導が音楽関係者から高く評価され、日本合唱指揮者協会会員に推挙される。2000 年、「君が代」の旋律を題材に各国で作曲された作品を収録したCD「君が代のすべて」でフランス・オペラ「戦争」の合唱曲(本邦初録音)の指揮者を務め話題を呼ぶ。近年では東京都合唱祭・三鷹市合唱祭などの講評、中学校の校内音楽コンクールでは審査委員を務める。明解かつ音楽性豊かな指揮ぶりは、各演奏家から絶賛されており、演奏団体からの指揮・指導の依頼も数多く、期待される指揮者である。

指揮:渡部智也(第2楽章)

国立音楽大学声楽科卒業、メディアアーツ尚美ディプロマコース修了、武蔵野音楽大学大学院修了。在学中より岸本力氏のもと、ロシア音楽を学ぶ。2003 年モスクワ音楽院に留学しロシア音楽を研修する。声楽を岩淵嘉瑩、岸本力、A・ヴァラシーラ、Y・ニキーチナの各氏に、指揮法を永井宏氏に師事。2012 年《ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン》のチャイコフスキー展会場で、コンサート出演するなど、これまでロシア民謡、ロシア歌曲によるコンサートの他、「エフゲニ・オネーギン」グレーミン公、ザレツキー、「モーツァルトとサリエリ」サリエリ等を演じる。二期会にて二期会ロシア東欧オペラ研究会、二期会ロシア歌曲研究会会員として活動。日本・ロシア音楽家協会会員。桐朋学園大学非常勤講師。「ハケ岳音楽祭 inYamanashi」合唱指揮、女声合唱団「コール・ヴェルテ」ヴォイストレーナー、「瑞穂混声合唱団」「藤の台コーラスこでまり」「東京男声合唱団(T.M.C.)」各指揮者。認定NPO おんがくの共同作業場理事として、会津若松市と東京の合唱団による、《音楽復興支援プロジェクト》「オーケストラとうたう日本の合唱曲」(2014 年新宿文化会館大ホール、2015 年池袋芸術劇場)の代表をつとめる。音楽企画「マイスキーヴェーチェル・プロジェクト」を立ち上げ、2014 年に小金井市交流センターにて「ロシア音楽フェスティバル」を開催。

指揮:伊藤 馨(第3楽章)

東京音楽大学卒業。指揮法を小林研一郎氏に師事。声楽を水野賢司、田代誠の両氏に、ピアノを岩谷緑、山口優の両氏にドイツ・リート及び作品解釈法をヴァルター・モーア氏に師事。歌い手として活動が続いていたが、G.フォーレ『レクイエム』を指揮しデビュー。J.マスネ『マノン』、W.A.モーツァルト『バスティアンとバスティエンヌ』『レクイエム』、J.ブラームス『ドイツ・レクイエム』、J.S.バッハ『コーヒー・カンタータ』、ガスマン『レクイエム』(日本初演)、C.グノー『聖チェチーリア・ミサ』、A.オネゲル『クリスマス・カンタータ』等を指揮。いずれも好評を博す。また原語の明瞭性やその音楽に対する深い解釈と、卓越した指導力を高く評価され、各地の合唱団、オーケストラやオペラ団体から指揮者、音楽スタッフ、プロンプターとして招聘される。東京オペラプロデュース、及び江東オペラ・音楽スタッフ。奏交響楽団・指揮者。

指揮:郡司 博(第4楽章)

指揮を山田一雄、ハンス・レーヴヴァイン両氏に師事。朝比奈隆、若杉弘、外山雄三、岩城宏之、J.フルネ、O.レナルト、E.インバル、C.エッセンバッハ、H.J.ロッチュ、チョン・ミョンフンなど、内外一級の指揮者と共演し、プロオーケストラの代表的な演奏会でも活躍。いずれもその指導力は高く評価されている。またバッハを中心とするオラトリオ指揮者としても活躍。ザルツブルグ大聖堂より5回にわたり指揮者として招聘された。ベルリン交響楽団主催『第九』演奏会、テル・アビブにてイスラエル・フィル主催ミレニウム・コンサートで『第九』、オスロフィルによるベルリオーズ『レクイエム』(M.プラッソン指揮)に合唱指揮者として参加。ダブリンにて『メサイア』の指揮、ソウルナショナルアーツセンターにて『第九』を指揮。認定 NPO 法人おんがくの共同作業場の代表として、オーケストラ付き音楽作品の演奏普及に努めるだけでなく、13 年にわたりく地雷で傷ついたアフガニスタンの子供たちに車椅子を贈るベネフィットコンサート>を続け、また東日本大震災以降、音楽復興支援プロジェクトを立ち上げ、被災地の演奏家を招いて共演する等、精力的に活動している。